

サーバーの仮想化

2013年3月13日 Charlie Williams, マーケティング担当重役

サーバーの仮想化

– by 2X クラウドコンピューティング チーム

仮想化のパワーでビジネスのパフォーマンスを向上させてください

クラウドコンピューティングと仮想化は、テクノロジー部門で話題となっている2つの言葉です。仮想化は、クラウドコンピューティング技術の実際の強さです。簡単に言うと、仮想化は、ネットワーク内のリソースの仮想バージョンを作成する手法です。それは、サーバー、デスクトップやアプリケーションなどの仮想リソースを使用すると、使用可能なインフラストラクチャを活用でき、投資の最大利益を絞り出すことができます。サーバー仮想化は、現代のネットワーク技術の重要な側面の一つです。

仮想サーバーとは？

サーバー仮想化は、複数のタスクを処理するために、サーバーの複数のバージョンを作成する方法です。物理マシンがホストで、仮想サーバーはゲストと呼ばれます。複数のアプリケーションを処理する、または、複数のOSを実行しようとする場合に、仮想サーバーは、すべてのネットワーク要件の処理を完璧に行います。サーバーは、ネットワーク内のアプリケーションとファイルをサポートする強力なコンピューティング・リソースです。

個々のすべてのデスクトップは、サーバーを経由してネットワークにアクセスします。多くの場合、ネットワーク管理者は、1サーバーをそれぞれのアプリケーションか1部門に割り当てます。例えば、販売チームは、会計部門とは別のサーバーを使うことができます。プログラミングチーム内では、異なるサーバーを異なるプラットフォームに割り当てることができます。ファイルと印刷の供給ネットワークを他のサーバーで処理することができます。これらのすべてのタスクに対応するために、企業は、複数のサーバーに投資する必要があります。インフラストラクチャの費用が一つの懸念ですが、スペースが別の問題です。更に、サーバーCPUの計算能力が最大限に活用されません。サーバー仮想化がこれらの懸念に対する一つの答えです。サーバーを仮想化することにより、複数のアプリケーションを処理し、別々のOSを展開して、リソースを最適化することが可能です。

どのように仮想サーバーを作成するか？

仮想サーバーは、CPU の計算能力を利用する特別なソフトウェアを使って作成されます。企業が仮想サーバーを作成するには、3 つの方法があります。

まずは、完全仮想化と呼ばれるものです。この方法では、Windows, Linux または MAC 上で稼働している異なる仮想マシン用にプラットフォームを提供するために、CPU との情報のやりとりに、ハイパーバイザーが使用されます。それぞれの仮想サーバーは、物理サーバーを動作させ、同じマシン上で実行されているアプリケーションを認識しません。代わりに、準仮想化を使用している仮想サーバーは、マシン上で実行されている他のプログラムを認識しています。これらは、一体型ユニットとして実行されます。一方、OS の仮想化は、ハイパーバイザーを必要としません。ゲストマシン上の OS が、ハイパーバイザーとして動作します。しかしながら、すべての仮想サーバーは、この設定で同じ OS を使用する必要があります。

なぜ企業がサーバー仮想化を必要とするか

仮想化セグメントへの急速な移行は、この驚くべき手法の多くを物語っています。サーバー仮想化は、企業に莫大な利益を提供します。第一に、企業が高度に拡張可能な IT ソリューションを作成することを可能にしています。強力なハイパーバイザーが、ビジネスプロセスに俊敏性をもたらします。仮想マシンを作成することにより、企業は、効果的に活用可能なリソースを活用して、インフラ費用を大幅に節約することができます。更に、仮想環境は、開発者が他のアプリケーションに影響を与えることなく、安全に製品をテストすることができます。新しいハードウェアやプラットフォームへの移行は、シンプルで容易になります。全体的には、仮想サーバーは、リソースを最適化することにより、業績を向上させます。

[2X Application Server XG](#) は、効果的に仮想デスクトップとアプリケーションの公開を提供するパワフルなクラウドソリューションです。大容量のロードバランス、ユニバーサルスキャンとプリント機能、RDP と その他 多くの強力な機能が満載です。VMWare, Microsoft, Citrix、その 他 の様々な広い範囲のハイパーバイザーに対応して、[2X Software](#) は、強力な仮想化ソリューションを IT ニーズに対して提供します。今すぐ、[2X ApplicationServer XG をダウンロードして](#)、仮想化の力を体験して下さい！